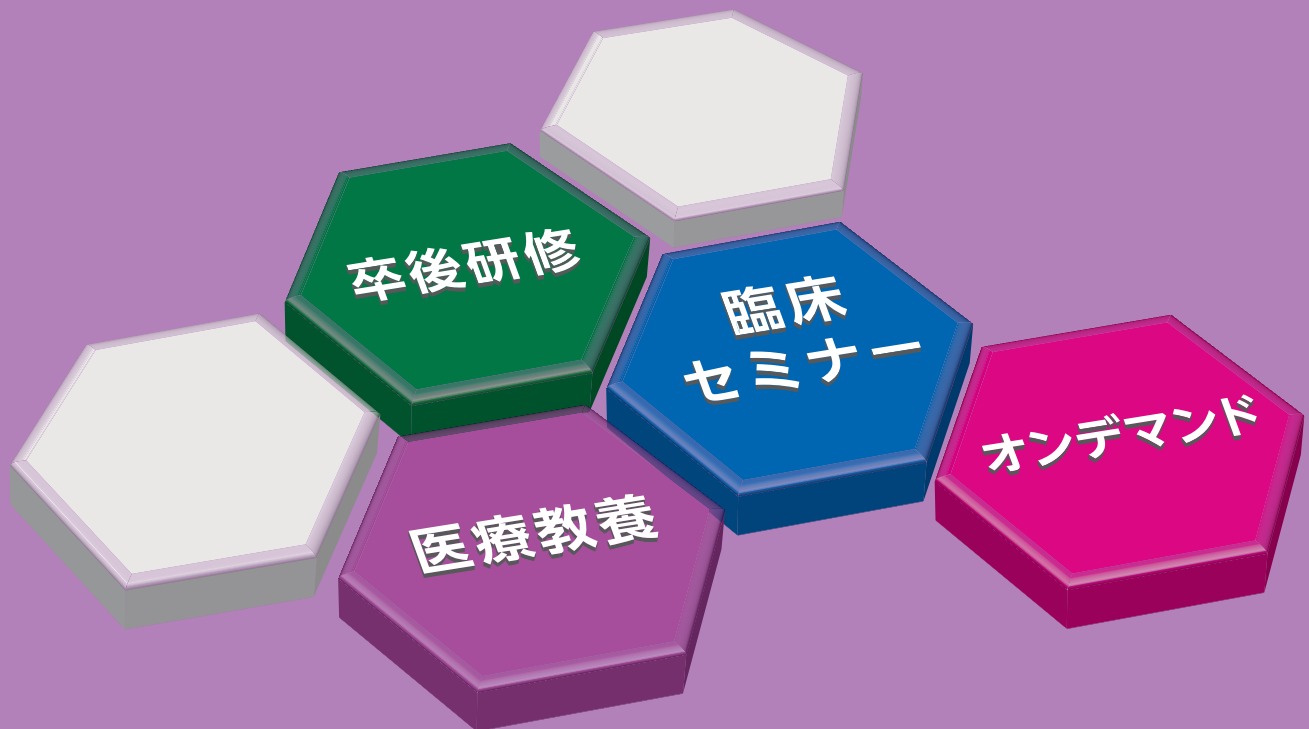




**TOKYO DENTAL COLLEGE
ALUMNI ASSOCIATION**

TDC Academia

2018



主催 東京歯科大学同窓会 協力 東京歯科大学

日本歯科医師会生涯研修認定

患者さんを幸せにする日々の臨床力の向上を目指して



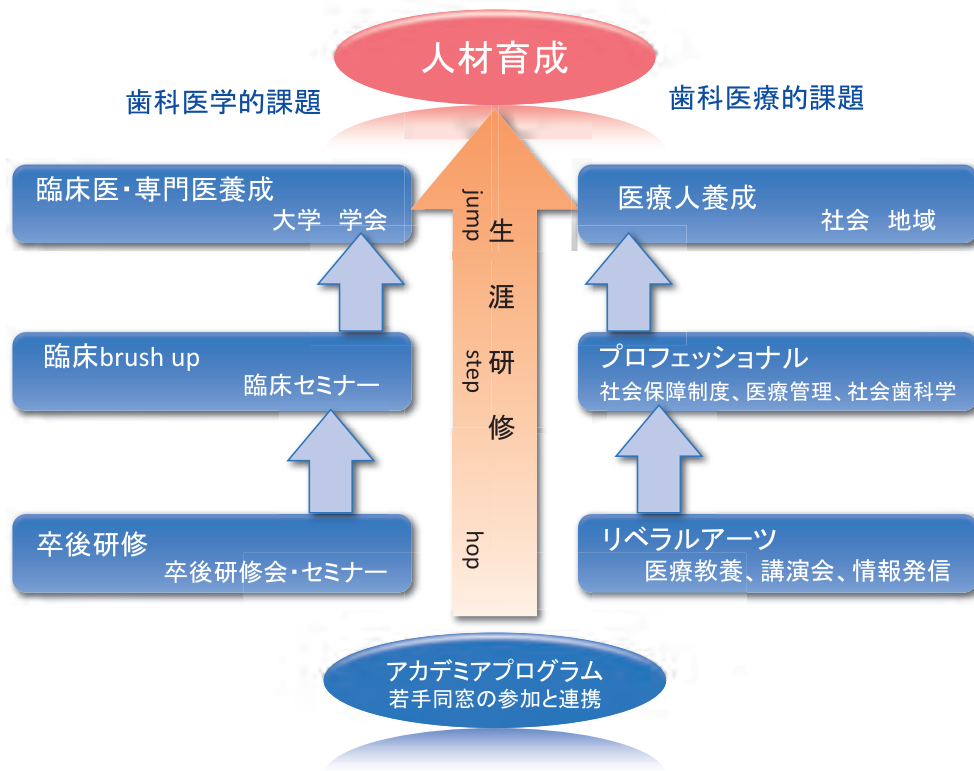
会長 矢崎 秀昭

歯科医師として最も必要なことは、日々進歩している歯科医学や医療技術を学び、ご自分の患者さんや、地域社会において実践してゆくことです。TDCアカデミアにおきましては、卒直後から自分たちの症例を通じてお互いに研修する卒後研修会を開催しています。生涯を通じて歯科医師としての生き方を同じ世代の方々と共に学び、臨床を楽しみながら、心豊かな人生を過ごすために、毎週のように夜間に開催している卒後研修会にぜひ一度参加してみることをお勧めいたします。

さらに高度な医療技術の臨床セミナーとして、特に進歩が著しい映像やデジタルの機材を応用した診断や、さらに修復物の作製の現状と未来、著名な講師による最新の高度な歯周治療技術を実習により学ぶセミナー、少子化でさらにきめ細かい医療が要求される小児歯科まで、本年度の臨床セミナーは若手からベテランの方まで、ご自分の臨床をさらに進化できるプログラムとなっています。

フォーラムとして本人や家族にとって最善のサポートとなる在宅歯科診療の臨床、超高齢社会で果たすべき歯科医の役割など皆様と共に考えてみましょう。

臨床のみならず人間性豊かで社会性のある歯科医師になれるよう、生涯研修の場をつくり、各分野から技術、情報、知識、教養を提供いたします。



幅広い分野で活躍できるような人材育成を明確な目標とし、母校での質の高い大学教育を引き継ぎ、卒後の生涯研修のためにアカデミアとして応援していこうという構想です。研修は、歯科医学的課題と歯科医療的課題とを包括的かつ総合的な視点で捉えております。卒後研修では、研修医・卒後の若い先生方が診査・診断、情報収集、治療計画立案、プレゼンテーションといった生涯研修を進める上での基本部分が身につけられます。臨床レベルの向上ならびに専門性の高い技術習得には臨床セミナーを活用していただき、日々の臨床にお役立て下さい。またリベラルアーツでは、医療教養としての知識を講演会を通じて学び、さらには社会制度の研究や情報提供を通じ、患者さんや社会から望まれる歯科医師像をめざすことを目標としています。

アカデミアプログラムには、hop→step→jumpとして目標設定と継続性を示しておりますが、順番や年齢制限はありません。生涯研修の場としてこのアカデミアを捉えていただき、確固たる臨床医として、医療人となるべく同窓会は支援いたします。

卒後研修 「症例を診て、考えて、楽しむ勉強会！」



セミナーや学会には行くけど勉強会は参加したことがない方、
一度参加してみませんか！

提示された症例について色々と話聞いてみたい、困っている自分の症例を相談してみたいと思っている方に
とても参考になる勉強会です。

様々な症例を通じて意見交換し、臨床の現場における引き出しをみんなで増やしていきましょう！

症例を通じて Hop、Step、Jump！

1. Hop : 症例(患者)を診るって 何を診ればいいのか？
2. Step : 患者の情報って 何を聞いて 何を考えるのか？
3. Jump : 治療方法の引き出しを増やすには何をすればいいのか？

同窓会学術委員会では以下の3つの勉強会があり、いつ、どこに参加してもOKです。

また、人前で話すのが苦手な方は、慣れるまでは無理に発言等していただくことはありませんので気軽に参加して下さい。

参加無料

東京歯科大学水道橋校舎南棟6F会議室

TDC 研修倶楽部

第2水曜日 19:30～

なぜ、この患者さんは計画通りに進んだのに、あの患者さんは計画通りに進まないのだろうかって思ったことはないですか？ その原因を様々な症例から疑似体験し、臨床の現場での直感力や、具体的な診療方法をやしなえる勉強会になっています。

是非、ご参加ください！

デンタルスタッフミーティング

第3水曜日 19:30～

症例に悩んだ時に「みんなも悩んでいるのか？」「自分だけが悩んでいるのか？」って思ったことはないですか？ そのような経験をお持ちの方におすすめてです。

様々な症例から疑似体験をすることで、参加している方の色々な考え方を勉強できる会になっています。

歯科臨床を語る会

第4木曜日 19:30～

経験豊富な先生方から1歯単位から口腔内全体を診断するために必要なことを講演として聞けます。

参加者の症例を通じて意見交換をすることで、経験者がどのようなことを考えているかを学べる勉強会になっています。

実際どんなことをしているの？

TDC研修倶楽部・デンタルスタッフミーティング・歯科臨床を語る会の紹介

その悩み、みんなで共有し、ディスカッションし、解決していきませんか！

歯科治療には治療の方程式はありません…だからみんな悩むのです。内容こそ違いますが、経験年数に関わらず感じることはないでしょうか。だからこそ生涯研修が重要です。中でもプレゼンテーションとディスカッションは、そんな悩みを解決するとても大切なツールと考えます。あなたの悩みをみんなで共有し、ディスカッションし、解決していきませんか。

— 実際どのようなことしているのか…ここでは実際に行われた症例を紹介します —

症例1 ～どのようにゴールまで導きますか～

- ・必要な情報は
- ・根拠のある診断とは
- ・治療方針はどのように立案しますか
- ・実際の治療方法は
- ・どのような経過を予測できますか
- ・そして経過は
などなど…

初診：H21年11月
53才 女性
主訴：左下6番脱臼

その他の希望
・前歯部の審美的回復
・しっかり噛みたい
・思いっきり笑いたい！

全身的既往：特になし
喫煙者
歯科恐怖症

7654321 123456
654321 1234567

歯の動揺度		1	2	2	3															
上顎	出血部位																			
	ポケットの深さ	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	出血部位																			
下顎	出血部位																			
	ポケットの深さ	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	出血部位																			
	歯の動揺度																			

症例2

～デンタルX線写真1枚からどのような情報を得られますか～

- ・デンタルX線には様々な情報が詰まっております。
- ・撮影、読像が高いレベルでできるようになると、日々の臨床での診断能力は飛躍的に向上します。

左上4番のエンドペリオ病変に対応した両側遊離端症例

初診：2013年7月
年齢：53歳
性別：女性
未婚、独、母85歳と同居
職業：事務
主訴：左上の歯ぐきが腫れ痛い
歯がグラグラする
その他：喫煙10-20本/day
20年以上
歯科恐怖症

くも膜下出血の既往歴あり(2005年)
現在、特に定期的な受診はしていない(5～6年前が最後)
高血圧(現在コントロール中)
ここ数年腫れと痛みを何度も繰り返す…
動揺が増し、腫れと痛み悪化…
抜歯といわれ…

放置
前日に他院を受診
56くなり当院に来院

様々なテーマで講演も開催いたします

プレゼンテーションとディスカッションが勉強会の中心ですが講演も企画しています。

2017年は「インプラント」、「総義歯」の講演をそれぞれ2ヶ月にわたり開催しました。



事前配信いたします

一度3勉強会のどれかに参加すればメーリングリストに登録し、事前に次回の内容を知ることができます。皆様のご参加、同窓会学術委員一同お待ちしております。

画像診断セミナー

東京歯科大学同窓会

近年、歯科用コーンビームCT (CBCT) による三次元画像は、歯内治療における根管治療や歯根尖手術、埋伏歯の位置の確認、特にインプラント治療においては欠かせないものとなってきました。しかし、被ばくがあり、しっかりとした検査をおこなうためには有効に活用することが大切です。

そこで、CBCTの基本的な特徴や、三次元画像を使用した読影のポイントをお伝えします。また実際の画像を用いて、より正確な診断をするにはどうしたらいいのかなど、実践に即した内容でお伝えします。

デンタル、パノラマX線画像とコーンビームCTの読影

講師：後藤 多津子

(東京歯科大学 歯科放射線学講座 主任教授)

日時：5月20日(日) 9:30～12:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：60名

受講料：7千円



講演 デンタル、パノラマX線画像の読影

パノラマにおける障害陰影

現在のコーンビームCT

コーンビームCTの読影診断



※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

画像診断セミナー

ふりがな	出身校 (大学)
ご氏名	(年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		

*午後の補綴セミナーにも是非お申し込み下さい。

後藤 多津子



1988年 九州大学歯学部 卒業
1992年 九州大学大学院博士課程歯学研究科 修了
1992年 九州大学歯学部 口腔外科学講座
1992年 九州大学病院 歯科放射線科
1993年 The University of British Columbia, Canada, Faculty of Dentistry, Oral Biology, Postdoctoral Research Fellow.
1995年 The Hospital for Sick Children, University of Toronto, Canada, Faculty of Medicine, Diagnostic Imaging, Clinical Observer.
1996年 九州大学病院医員 (歯科放射線科)
2009年 九州大学病院講師 (口腔画像診断科)

2010年 Associate Professor and Chairman, Oral Radiology, Oral Diagnosis & Polyclinics, Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong.
2015年 東京歯科大学歯科放射線学講座 主任教授
Honorary Professor, Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong
President, Diagnostic Science Group, International Association for Dental Research Certified Committee, Asian Academy of Oral and Maxillo-Facial Radiology
日本歯科放射線学会 理事 指導医
日本顎関節学会 代議員 指導医

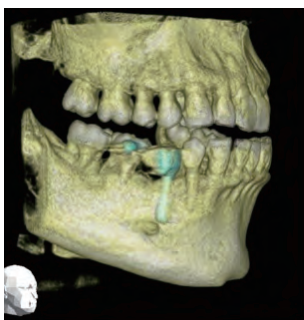
口内法 X 線画像 (いわゆるデンタル) は鮮鋭な画像として、パノラマ X 線画像は歯および口腔顎顔面領域の総覧的な観察に適する画像として歯科医院では最も利用されている。しかし、複雑な歯や歯周組織の解剖学的な構造が重なって見えるため三次元的に診断するのは困難である。こうした問題を解決するために研究開発された歯科用コーンビーム CT (C B C T) は、三次元画像のため多方面からの観察ができるようになった。

一方、歯科医師にとり C B C T 利用時の懸念は患者の被曝である。被曝量を低減かつ目的に合った良好な画像を得るためには、歯科医師の知識、工夫、撮影技

術が非常に重要である。得られた三次元画像から最大限の情報を読影し治療に結びつけることは、患者と歯科医師双方に最大の利益をもたらす。

そこで本講演では、まずデンタル、パノラマ X 線画像、歯科用 C B C T の基本や特徴を解説する。さらにデンタルやパノラマで見える解剖や病変が歯科用 C B C T ではどう見えてくるのか、二次元画像と三次元画像を関連づけながら読影診断について説明する。インプラント術前、歯内療法とマイクロスコープ、過剰埋伏歯や智歯埋伏歯などの実症例を紹介し、明日からの臨床に役立つ講演にしたいと考えている。

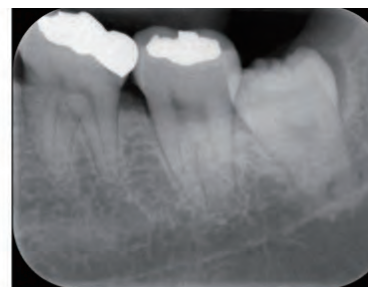
(Tazuko K. Goto)



インプラント



歯内疾患



埋伏智歯と下顎管



歯科用コーンビーム CT の臨床例

補綴セミナー

東京歯科大学同窓会

最近やっと日本でも、口腔内スキャナーが各社で販売されるようになりました。アメリカの歯科治療では、デジタル化は著しく、矯正やインプラント治療などに応用されています。例えば、CTデータと口腔内スキャンのSTLデータから、インプラントのシミュレーションを行い、CAD/CAMでサージカルガイドを作製し、インプラント埋入後は口腔内スキャンデータから、上部構造まで製作できるようになってきました。

しかし、さまざまなデジタル技術が発達し、3Dプリンターを使用した模型や、CAD/CAMによる補綴物の製作が行われる中で、実際の精度やデータ処理スピードなどはどのくらいなのか、といった疑問も多くあります。そこで、現在のデジタル技術の進歩において、その利点や欠点、それぞれの機械の特徴などを知り、情報の整理と今後の展望を学べるセミナーです。

補綴臨床におけるデジタルデンティストリーの真髄

講師：末瀬 一彦（大阪歯科大学 客員教授）

日時：5月20日（日）13：00～17：00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：60名

受講料：1万円



講演 歯科用CAD/CAMシステムの構成要素
口腔内スキャナーの現状と臨床活用
CAD/CAM冠成功への秘訣と今後の期待
ジルコニアクラウン臨床応用上の留意点
インプラント治療におけるデジタルソリューション
デジタルデンティストリーの将来展望



※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

補綴セミナー

ふりがな	出身校（	大学）
ご氏名	（	年卒）
ご連絡先	自宅・勤務先（どちらかに○をしてください）	
住所	〒	
	TEL	FAX
ご勤務先名		

*午前の画像診断セミナーにも是非お申し込み下さい。

末瀬 一彦



1976年 大阪歯科大学卒業
 1980年 大阪歯科大学大学院修了
 1990年 大阪歯科大学歯科補綴学第2講座 講師
 1997年 大阪歯科大学 客員教授
 2014年 大阪歯科大学歯科審美学室 専任教授
 広島大学歯学部 客員教授
 2017年 大阪歯科大学 客員教授
 昭和大学歯学部 客員教授
 東京医科歯科大学 非常勤講師

日本補綴歯科学会 専門医・指導医
 日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
 日本歯科審美学会 認定医
 日本歯科理工学会 シニアアドバイザー
 日本歯科医療管理学会 認定医
 日本デジタル歯科学会 理事長
 日本歯科審美学会 監事
 日本歯科技工学会 副会長
 日本接着歯学会 理事

近年、コンピュータ支援によって「アナログデンティストリー」から「デジタルデンティストリー」への変革によって国民に安全・安心な歯科医療を広く提供できるようになってきた。デジタルデンティストリーのなかでも歯科用CAD/CAMシステムの発展は補綴治療のソリューションを大きく変えてきたが、その構成要素の基本は、模型や支台歯のスキャニング、CADによる設計、CAMによる加工制御、修復物を具現化する加工装置から成り立っている。最初のデータの取り込みである「光学印象」は、従来のアナログ的な精密印象とほぼ遜色のない精度が得られ、特に口腔内スキャナーを活用すれば最終修復物の製作まですべてデータの送受信のみによって完結することが可能となる。また、口腔内検診などに利用することによって、今後は歯科医療に幅広く活用できる可能性がある。

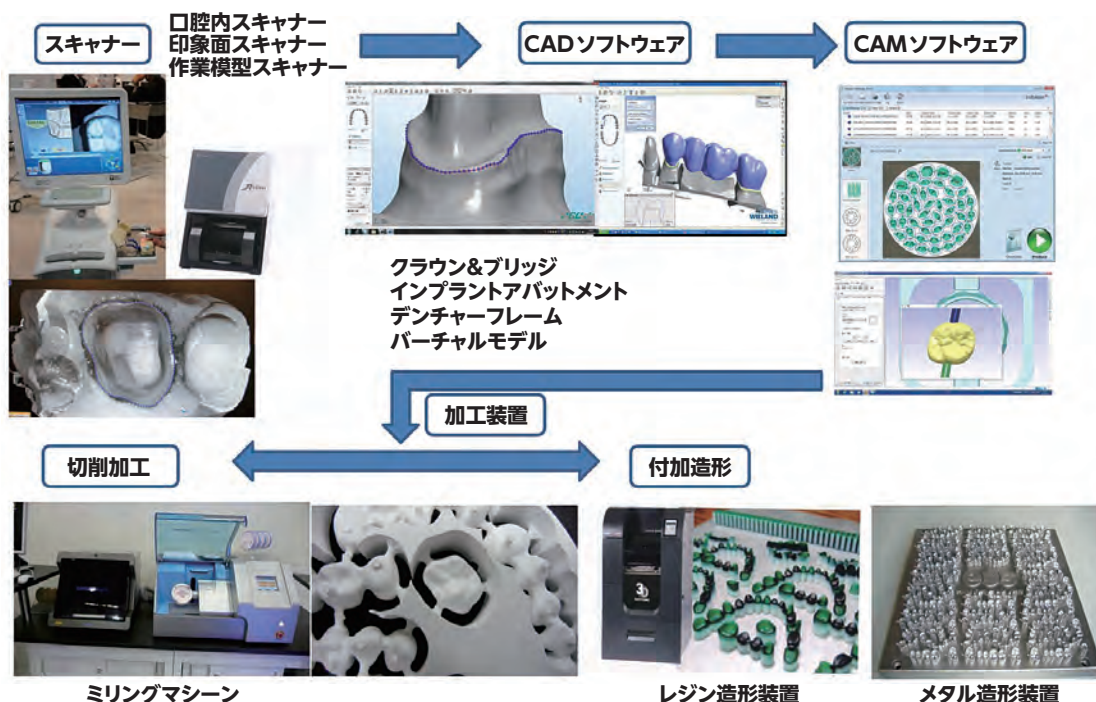
このようなCAD/CAMテクノロジーの特徴を活かすべく平成26年には医療保険に「CAD/CAM冠」が導入されてきたが、その適用においては厳守しなければならない要因があり、さらに適用拡大も期待される。

また、審美性と強度を兼ね備えたジルコニアはCAD/CAMテクノロジーの普及によって補綴治療に適用できるようになった材料であるが、近年ではメタルボンドクラウンに代わる審美的歯冠修復物としての地位を確立しつつある。さらに、インプラント治療では画一的な材料を使用することが多く、デジタルデンティストリーの有用性が発揮され、CBCT、シミュレーションソフト、CAD/CAMテクノロジーによって術前の検査や診断、手術支援、上部構造の製作までトータルソリューションとして活用されている。

歯科用CAD/CAMシステムをはじめとするデジタル化の導入によって今後はさらに歯科医師と歯科技工士との情報の共有化が緊密になるとともに、CBCTや顎運動情報、色調情報、顔面の3D情報、3Dプリンターなども進化し、材料に応じた構造設計が可能となり、個々の患者のエイジングにマッチした高品質高精度な補綴装置の提供が可能となるであろう。

(Kazuhiko Suese)

Computer Aided Design(CAD) Computer Aided Manufacture(CAM)



ペリオセミナー

東京歯科大学同窓会

歯周組織を長期安定させるためには、さまざまな対応が求められます。骨へのアプローチとしては、切除療法・再生療法で対応し生理学的な骨形態への再構築が必要となります。また軟組織へのアプローチでは、遊離歯肉移植術・結合組織移植術などを用います。その結果、歯周組織は安定しプラークコントロールしやすい環境を達成できます。

しかし、歯周外科手術の様々な術式のコンセンサスは多く得られておりますが、実際の日々の臨床応用の際に術式の選択に悩むことはないでしょうか。国内外で活躍し著明な臨床家である船登彰芳先生のもと、歯周治療をさらなる高みに導くセミナーを企画いたしました。歯周病の基礎から歯周外科手術の原理、原則を学び歯周外科の技術を向上させ臨床の幅を広げていきましょう。

昨年好評だったペリオセミナーよりも時間数を増やし、更にグレードアップしたセミナーです。各術式は講義と共に豚顎を用いた実習を通して徹底的に学ぶことができます。昨年受講された先生方も、今回初めて受講される先生方にも非常に満足していただける内容です。

あなたの歯周治療をさらなる高みへ

～切除療法・ソフトティッシュマネージメントから再生療法までを学ぶ1.5日～

講師：船登 彰芳(石川県 開業)

日時：7月7日(土) 13:00～18:00

8日(日) 9:00～16:00

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館11F

定員：30名

受講料：10万円

9万円(前年度同窓会費納入者)



講演 初期治療とメンテナンスの重要性
歯周疾患のリスクファクターと切除療法
遊離歯肉移植・結合組織移植の適応症とその術式
再生療法の適応症とその術式
長期症例から見た歯周治療の考え方

実習 縫合実習
豚を用いた Apically positioned Flap,
Free Gingival Graft
Connective Tissue Graft,
Regenerative procedure

※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

ペリオセミナー

ふりがな	出身校 (大学)
ご氏名	(年卒)
ご連絡先	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		

船登 彰芳



1987年 広島大学歯学部卒業
1998年 医療法人社団なぎさ歯科クリニック
(石川県金沢市) 理事長

5-D Japan ファウンダー
アメリカ歯周病学会 (AAP) 会員
アメリカインプラント学会 (AO) 会員
ヨーロッパインプラント学会 (EAO) 会員
ヨーロッパ審美学会 Affiliate member
(EAED)

結論から言うと歯周治療に終わりはありません。なぜなら歯周炎は感染症であり、その原因菌を口腔内から除去することはできないからです。あくまでも歯周治療のゴールは、生涯にわたる歯周ポケット内のバイオフィルムの管理にあります。そのために最も重要となるのが、プラークコントロールを含めた初期治療とメンテナンスの継続にあります。ただし動的治療において、バイオフィルムの管理が難しいとされるリスクファクターになり得る深いポケット・骨縁下欠損・分岐部病変の改善を目的とした歯周外科治療が必要となることも多々あるのが臨床です。本講演では、今一

度初期治療とメンテナンスの重要性を再確認し、歯周外科治療の考え方・歯周外科手術（切除・再生療法・歯周形成外科）の適応症を整理したいと思います。そして長期症例を通して反省を踏まえて、いまの私なりの歯周治療の考え方にも触れてみたいと思います。

また実習では縫合実習から、豚を用い様々な歯周外科手術 (Apically positioned Flap, Free Gingival Graft, Connective Tissue Graft, Regenerative procedure) を習得していただきます。

(Akiyoshi Funato)



ベーシックハンズオンセミナー

東京歯科大学同窓会

歯科大学卒直後の先生や臨床研修医終了後の先生においては、いろいろな知識や多少の技術は身につけていると思います。しかしながら、実際の臨床現場では歯の状況や粘膜の状況、欠損の状況は個々に異なり、臨床経験が少ない歯科医師はその対応に迷うこともあるのではないのでしょうか。また、医療面接、治療計画説明、治療などある一定の時間内で診療を終えなければいけない制約もあり、的確な臨床判断の上、治療手技も備わっていないかもしれません。臨床経験の積み重ねで何となく覚えていくのが現状ですが、臨床手技を前もって学び研鑽することも必要です。

本セミナーでは、日常臨床で作製する機会が多いテンポラリークラウンの作製の仕方、悩むことが多い義歯の設計、実際にやってみないと分からない歯肉の切開や剥離、縫合、抜歯の感覚、歯根が齶蝕などで歯肉縁下になってしまった場合の挺出方法など、頭で考えるのではなく手を動かして実感していただくことを中心に考えたセミナーになっております。

「すぐに役立つ臨床のコツ」

～実践スキルの向上 補綴、矯正、ペリオ、口腔外科編～

講師：学術委員（東京歯科大学同窓会）

日時：9月2日（日） 9：00～16：30

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：60名

受講料：1万5千円

テーブルクリニックと実習

補綴	テンポラリークラウンの作製 パーシャルデンチャー設計の考え方
歯周	フラップ手術
口腔外科	抜歯・縫合
MTM	エクストルージョン

※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

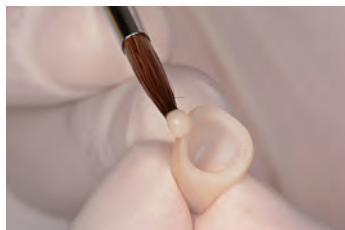
ベーシックハンズオンセミナー

ふりがな	出身校（	大学）
ご氏名	（	年卒）
ご連絡先	自宅・勤務先（どちらかに○をしてください）	
住所	〒	
TEL	FAX	
ご勤務先名		

分野ごとのブースに分け、少人数のテーブルクリニックを組み合わせた実習形式
臨床テクニクの悩みを解消し、実践スキル向上を目指す内容となっています。

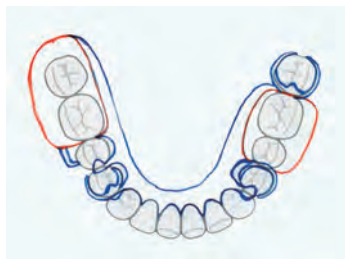
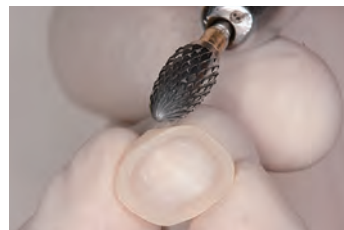
実際の歯科臨床においては、実践的な技術が伴っていないことを感じてないでしょうか？

臨床の現場では口腔内という狭い空間でありながら、ある一定の時間内で確実かつ適切に治療を終えなければなりません。そんなプレッシャーを感じる前に、口腔外での擬似的体験を通して、日常臨床の一助にしたいと思っています。



テンポラリークラウンの作製

短時間で作製できますか？
いろいろな作製方法を取り入れる



パースシャルデンチャー設計の考え方

欠損の進行から設計を考えられますか？
欠損歯列を患者情報・口腔内状況から予測し、
設計の考え方を取り入れる



フラップ手術

切開、歯肉弁の剥離ってどうやるの？
切開線の設定とデブライドメントのコツ
(豚顎骨実習)



抜歯・縫合

抜歯・縫合の基本を取り入れる
(豚顎骨実習)



MTM

エクストルージョン
装置の実際、何に気を付ければいいのか？
(石膏模型実習)



是非、この機会に少しでも臨床の現場で悩まない「臨床のコツ」を身に付けてください。

小児歯科セミナー

東京歯科大学同窓会

乳歯を治療する時にこんなこと思ったことないですか？

『どうせ抜けるから、それまで何とかできれば・・・』

痛みがでなければそのまま抜けるまでやり過ぎたい、悩み、悩み治療してきたけど対応しきれなくなるなど小児歯科治療を避けたいことがあるのではないのでしょうか。そこで今回、小児の一般的な特徴を確認しつつ、乳歯齲蝕の対応や抜歯後の保隙について学んでいただけるセミナーを企画いたしました。

「向き合いませんか！ 小児歯科治療」

～小児の特徴・乳歯齲蝕治療・抜歯後の保隙・経過観察まで～

講師：新谷 誠康(東京歯科大学 小児歯科学講座 主任教授)

日時：9月30日(日) 9:30～16:30

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：40名

受講料：6万円

5万円(前年度同窓会費納入者)



講演 乳歯齲蝕の臨床的特徴と予防
乳歯の歯内療法
既製冠について
小児の歯科的対応について

実習 既製冠の調整
保隙装置のループ作製、調整



※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

小児歯科セミナー

ふりがな

出身校 (

大学)

ご氏名

(

年卒)

ご連絡先 自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)

住所 〒

TEL

FAX

ご勤務先名

新谷 誠康



1992年 大阪大学大学院博士課程歯学研究科
臨床系専攻 修了
1992年 大阪大学歯学部附属病院 小児歯科 医員
1995年 大阪大学歯学部 小児歯科学講座 助手
1998年 ドイツ・マックス-プランク
生物学研究所免疫遺伝部門 ポスドク
2002年 大阪大学大学院歯学研究科
小児歯科学教室 准教授
2008年 東京歯科大学小児歯科学講座 主任教授
現在に至る

日本小児歯科学会 副理事長 専門医・指導医
Pediatric Dentistry of Association of Asia
(PDAA) President Elect
日本小児口腔外科学会 理事 認定医・指導医
日本障害者歯科学会 認定医
日本歯科医学会 評議員
日本歯科医学教育学会 代議員
歯科基礎医学会 代議員
国際歯科研究学会日本部会 (JADR) 代議員
International Association for Dental Research (IADR)
International Association of Paediatric Dentistry (IAPD)

小児歯科学は苦手という学生が少なからず存在します。一人で子どもの治療などしたことがない彼らの苦手意識はどこから来るのでしょうか。歯科医師の中にも「子どもの歯科治療は苦手だ」「小児患者は遠慮したい」と感じておられる方はいらっしゃるのでしょうか。おそらく、これら苦手意識は小児患者が成長発達過程にあることが原因だと思われます。成長発達過程であるがゆえに、成人と同じように接してはこちらの言うことは聞いてくれません。小児患者から信頼を得て、小児の心理を理解する必要があります。また、成人は徐々に老化するものの、現在と1年前ではほとんど患者の状態は変わらないと言ってもよいでしょう。しかし、小児の顎・顔面・口腔は成長発達中であり、年齢が1歳変わればずいぶんと変化します。成人にとって現在の状態はあまり変化のない過去と未来の間ですが、小児にとっては駆け足で刻々と変化する過去と現在の一通過点なのです。

成人の歯科治療は現時点以降に大きな変化がないものとして行い、疾患によって損なわれた器官と機能を元の状態に戻し、その状態を半永久的に維持する事が

目的です。これに対して、小児の歯科治療は疾患によって損なわれた器官や機能の回復のみならず、成長発達を正常な状態に戻し、正しい永久歯列と顎顔面を完成させることを目的としています。それゆえ、小児歯科治療は小児の成長発達を阻害しないことを必要条件としており、小児の歯科治療と成人のそれでは方法や材料、薬剤が異なることになるのです。つまり、小児の顎顔面は成長発達中で、小児の歯科治療はその後の顎顔面の成長発達を考えながら治療せねばなりません。たとえば、「乳臼歯に既製冠を使うのはどうせ抜けてしまう歯には安価な修復物でいいから」と考えておられる方がいらっしゃるのではないでしょうか。そうではありません。乳臼歯の構造と成長発達を考慮すると、どんな高価な材料よりも乳臼歯には既製冠がベターであり、ベストなのです。

本セミナーでは小児の精神的な特徴や成長発達を考慮した齲蝕治療、保隙に関するお話をさせていただき、乳歯用既製金属冠の直接法による調整法とバンドループの作製に関する実習を行います。

(Seikou Shintani)

小児患者への対応

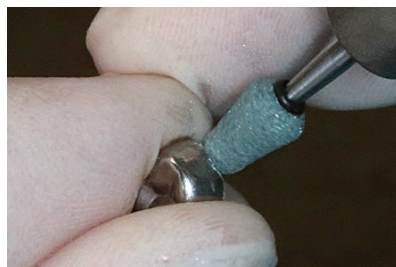
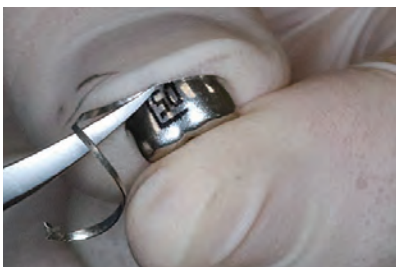
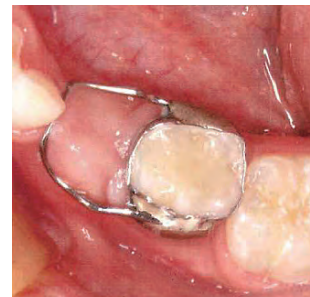
1. 行動変容法

- 1) レスポンド条件付け (古典的条件付け)
 - 2) リラクゼーション法
 - 3) 系統的脱感作法
 - 4) オペラント条件付け法
 - 5) モデリング法
2. 抑制的対応
3. 精神鎮静法

小児・障害者歯科診療時の対応

1. 行動変容法

- 4) オペラント条件付け法
 - トークンエコノミー法
 - レスポンスコスト法
 - シューピング法
 - タイムアウト法
 - ボイスコントロール法



超高齢社会における口腔保健の課題

～2025年を迎えるにあたって、やっておかなければならないこと～

日時：11月11日(日)

場所：東京歯科大学 水道橋校舎新館8F

定員：80名

参加費：2千円

臨床研修医・卒後5年以内 無料

第1部 在宅歯科診療における診療計画

9:30～12:00

在宅歯科医療においては、口腔内の状況のみならず、診療環境や患者の全身状態や生活状態によって治療手段が制限されます。さらに、生命予後や認知機能などの生活能力などにも配慮した治療目標設定が必要になります。

そのような中で、本人の希望や家族の意向にいかに沿った形での最善のサポートをどのように選択したらいいのでしょうか。在宅歯科医療の診療計画の立案と臨床決断について考えるフォーラムです。

講師：野村 武史

(東京歯科大学 オーラルメディスン・口腔外科学講座 主任教授)

全身状態の把握と対応 抜歯の臨床決断



講師：田中 五郎(神奈川県開業 歯科医師)

フレイルと治療計画



第2部 口腔保健からの地域づくり

13:00～16:30

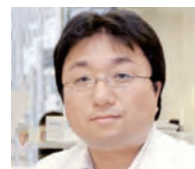
～自分たちの街をどんな地域にしたいのか～

2025年を目前に迎え、地域包括ケアの構築が急務であり、多様な取り組みがされています。そのような中で、口腔ケアや機能訓練の中断や独居高齢者の孤立などの多くの問題が山積しています。

これらの課題は、高齢者の生きがいや地域におけるソーシャルキャピタルと密接に関連します。そのため、私たちは地域の口腔保健を担う専門家として、地域づくりに積極的に関わっていくことが求められます。急速に高齢化が進行する中で、私たちはどんな地域づくりをしていったらいいのか、医療専門家のソーシャルワークについて考えるフォーラムです。

講師：中野 智紀(東埼玉総合病院 医師)

地域包括ケアからケアする社会へ ～幸手モデルの取り組み～



講師：富田 勲(千葉県開業 薬剤師)

多職種連携の課題、医療職と街づくり



講師：五島 朋幸(東京都開業 歯科医師)

最期まで口から食べられる街づくり



医療教養フォーラム 『超高齢社会における口腔保健の課題』

11月11日(日) 9:30～16:30

2025年には、団塊の世代が75歳を超えて、国民の3人に1人が65歳以上という、これまでに人類が経験したことのない社会を迎えます。特に医療と介護にはその対応が急務であることは周知のとおりです。そのような社会背景において、「地域住民が、生涯、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる街づくり」が求められています。

地域における自助、互助、共助、公助の中でも、社会保障費とマンパワーの不足が極めて深刻であることから、そのカギとなるのは、自助とそれを支える互助を主体とする街づくりです。その中核は、近年、社会の中で失われつつあった「人と人の繋がり」であり、そのような街づくりに、医療専門家は、人と寄り添い、地域と寄り添いながら、どのようにその役割を果たすことができるかを参加者のみなさんと探ります。



野村 武史 (のむら たけし)

平成7年 東京歯科大学 卒業
 平成18年 東京歯科大学口腔外科学講座 講師
 平成21年 カナダ・ブリティッシュコロンビア大学歯学部
 Oral Biological and Medical Sciencesに留学
 平成25年 東京歯科大学口腔外科学講座 准教授

平成26年 東京歯科大学口腔がんセンター 准教授
 平成27年 東京歯科大学オーラルメディスン・口腔外科学講座
 主任教授

主な著書
 「薬剤・ビスフォスフォネート関連顎骨壊死 (MRONJ・BRONJ)」
 「オーラルメディスンに基づいた次世代の歯科診療」



田中 五郎 (たなか いつろう)

昭和63年 東京歯科大学 卒業
 昭和63年 加藤歯科医院 勤務
 平成4年 田中歯科医院 院長

主な著書
 「総義歯難症例への対応 その理論と実際」
 「総義歯という山の山の上り方」
 「食べられる口作り 口腔ケア&義歯」
 「デンチャースペース義歯」



中野 智紀 (なかの ともし)

平成13年 獨協医科大学医学部医学科 卒業
 平成13年 獨協医科大学越谷病院 内分泌代謝・血液・神経内科
 平成20年 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス
 東埼玉総合病院 代謝内分泌科
 平成21年 東埼玉総合病院 地域糖尿病センター センター長
 平成25年 同院 在宅医療連携拠点事業推進室(菜のはな)室長

埼玉県立大学 非常勤講師
 埼玉医科大学医学部 非常勤講師
 日本糖尿病学会認定指導医・専門医
 日本内科学会認定内科医

主な著書
 「糖尿病医療スタッフの為の実践カーボカウント」
 「糖尿病1000年の知恵 私たちが患者さんから学んだこと」
 「コミュニティヘルスのある社会へ」



富田 勲 (とみた いさお)

昭和39年 東京薬科大学 卒業
 昭和39年 株式会社ゼリア新薬 入社
 昭和42年 株式会社片貝薬局 入社
 現在 代表取締役

各種団体 会長・役員
 NPO ボランティア活動



五島 朋幸 (ごとう ともしゆき)

平成3年 日本歯科大学歯学部 卒業
 平成5年 日本歯科大学歯学部歯科補綴学教室 第1講座助手
 平成12年 医療法人社団星秀会理事・在宅診療部代表
 平成15年 ふれあい歯科ごとう代表
 日本歯科大学附属病院
 口腔リハビリテーション科臨床准教授

東京医科歯科大学非常勤講師
 慶応義塾大学非常勤講師
 新宿食支援研究会代表

主な著書
 「訪問歯科ドクターごとう1: 歯医者が家にやって来る!?!」
 「愛は自転車に乗って
 歯医者とスルメと情熱と」
 「食べることで生きること
 ~介護予防と口腔ケア~」



※同窓会HP (<http://www.tdc-alumni.jp>) からWeb申し込みもできます。

お申し込み 東京歯科大学同窓会事務局 FAX 03-3264-4859

医療教養フォーラム

ふりがな	歯科医師 () 大学 () 年卒 ()		
ご氏名	コ・デンタルスタッフ その他		
ご連絡先住所	自宅・勤務先 (どちらかに○をしてください)		
〒			
TEL			FAX
ご勤務先名			

*満席の場合のみご連絡いたします。参加費は当日受付にてお支払い下さい。

Doctorbook academyにご登録下さい <https://academy.doctorbook.jp/>

インターネットウェブサービスを経由し、事業案内、学術情報を Doctorbook を利用して、動画による情報配信をしております。Doctorbook academyのサイトに、東京歯科大学同窓会の枠を設けております。ご登録の上、これから配信される同窓会事業PR、セミナー案内、トピックス、セミナー講演ダイジェストのコンテンツにご期待下さい。(サイトには、大学の他にスタディグループ、メーカー・プロダクトなど、様々な情報がございます。)

登録方法 (登録無料)

1. 同窓会ホームページ上、Doctorbook バナーをクリック。
2. Doctorbook academy のアドレスをクリックして、そのサイトに移動します。
3. 新規登録をクリック。
Doctorbook の 会員規約 に同意した上で、個人責任にて登録 を行って下さい。
4. 登録内容画面
(氏名、メールアドレス、性別、パスワード、生年月日、歯科医師、医療機関名)
5. メールアドレスに、Doctorbook より登録の確認メールが届きます。(仮登録)
6. そのメール上で本登録を完了させて下さい。(本登録、確認のクリック)
7. 各自のメールアドレス、パスワードを入力し、ログイン。
(東京歯科大学同窓会のコンテンツは、学会・大学の中にあります)

* 「会員が登録した内容が Doctorbook academy の参加企業へ情報開示されます」 企業 PR 等の広告が届く場合があることをご了承下さい。

卒後研修 …………… 臨床研修医から若手歯科医師を対象に、診査診断、情報収集と記録、治療計画、予後予測、プレゼン方法を学び、生涯研修の基本を身につけることを目的としています。各研修会、症例検討会、ベーシックセミナーを通して、日常臨床の基本を学べます。

臨床セミナー …… すべての臨床医へ、基本手技から専門的知識と技術、先進医療など、臨床レベルの向上につながるセミナーを提供することを目的としています。セミナーを通じ、日常臨床のスキルアップ、臨床対応の選択肢が広がるよう、各専門的立場の先生方からお伝えいたします。

医療教養 …………… 若手歯科医師からベテラン歯科医師まで、教養学習を通して社会性や歯科医療倫理観を高めることを目的としています。講演会、研究発表、グループ活動報告などの情報発信を通して、歯科医療的課題について共に研鑽いたします。

卒後研修

毎月 第2水曜日 **TDC 研修倶楽部**
毎月 第3水曜日 **デンタルスタッフミーティング**
毎月 第4木曜日 **歯科臨床を語る会**

臨床セミナー

- 5月20日(日) **画像診断セミナー**
「デンタル、パノラマX線画像とコーンビームCTの読影」
講師：後藤 多津子(東京歯科大学 歯科放射線学講座 主任教授)
補綴セミナー
「補綴臨床におけるデジタルデンティストリーの真髄」
講師：末瀬 一彦(大阪歯科大学 客員教授)
- 7月7日(土) **ペリオセミナー**
8日(日) 「あなたの歯周治療をさらなる高みへ」
～切除療法・ソフトティッシュマネージメントから再生療法までを学ぶ1.5日～
講師：船登 彰芳(石川県 開業)
- 9月2日(日) **ベーシックハンズオンセミナー**
「すぐに役立つ臨床のコツ」
～実践スキルの向上 補綴、矯正、ペリオ、口腔外科編～
講師：学術委員
- 9月30日(日) **小児歯科セミナー**
「向き合いませんか！ 小児歯科治療」
～小児の特徴・乳歯齲蝕治療・抜歯後の保隙・経過観察まで～
講師：新谷 誠康(東京歯科大学 小児歯科学講座 主任教授)

医療教養

- 11月11日(日) **超高齢社会における口腔保健の課題**
～2025年を迎えるにあたって、やっておかなければならないこと～
第1部 在宅歯科診療における診療計画
講師：野村 武史(東京歯科大学 オーラルメディシン・口腔外科学講座 主任教授)
田中 五郎(神奈川県開業 歯科医師)
- 第2部 口腔保健からの地域づくり**
～自分たちの街をどんな地域にしたいのか～
講師：中野 智紀(東埼玉総合病院 医師)
富田 勲(千葉県開業 薬剤師)
五島 朋幸(東京都開業 歯科医師)

会場について

- 東京歯科大学水道橋校舎本館
- 東京歯科大学水道橋校舎南棟
- 東京歯科大学水道橋校舎新館

JR『水道橋駅』東口下車(御茶ノ水寄り出口)

都営三田線『水道橋駅』徒歩5分

* 駐車場は用意できません。車での来場はご遠慮ください。

* セミナー会場は直前のご案内にてご確認ください。



受講申し込みについて

セミナーごとに申し込み用紙があります。

所定の申し込み用紙に必要事項を記載の上、FAXにて送信いただくか、同窓会HPよりWebにてお申し込みください。

FAX 03-3264-4859 (東京歯科大学同窓会事務局)

<http://www.tdc-alumni.jp>

必要記載事項

- ①氏名・ふりがな
- ②ご連絡先となる 郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、勤務先名
- ③職種 歯科医師(出身大学・卒業年度)、臨床研修医(出身大学)
歯科衛生士、コ・デンタルスタッフ、その他

* もれなくご記載ください。記載不備の場合、正式申し込みにならない場合があります。

申し込み時の注意事項について

医療教養

- ・受付は先着順とし、受講票および受講案内の送付はございません。FAXあるいは同窓会HPよりお申し込みの上、セミナー当日、会場までお越し下さい。満席の場合はこちらからご連絡いたします。
- ・参加料は、セミナー当日受付にてお支払いください。

臨床セミナー

- ・受付は先着順とし、お申し込み受付後、振込用紙(銀行・郵便局両用)をお送りいたします。
- ・振込用紙送付時に指定した期日までに受講料をご入金ください。
- ・受講料は消費税込みとなっております。
- ・入金の確認をもって受講受付完了とし、後日受講票および受講案内をお送りいたします。
なお領収書は振込金受領証をもってかえさせていただきます。
- ・入金前にキャンセルをご希望の方は必ずご連絡ください。
- ・入金後の受講料のご返金はいたしませんので、あらかじめご了承下さい。
(ご欠席なされる場合は、代理の出席が可能です)
但し、主催側の事情により中止した場合は受講料の返金をいたします。
- ・プログラムの内容は、やむを得ず変更となる場合がありますので、ご了承下さい。
- ・本セミナーは、日本歯科医師会の生涯研修事業に認定されております。研修登録用ICカードをお持ちください。

* 東京歯科大学同窓会は、本セミナーの参加申し込みにより取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得ることなく、第三者に提供することはいたしません。

東京歯科大学同窓会での個人情報の利用目的は下記の通りです。

1. 本セミナーの運営および、それにとまなうご連絡。
2. 東京歯科大学同窓会からの各種情報のご案内。

東京歯科大学同窓会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-9-18
東京歯科大学同窓会事務局

TEL 03-5275-1761 FAX 03-3264-4859
URL <http://www.tdc-alumni.jp>

